

ベーシック展示 特集テーマ

# 昆虫とファッション

「昆虫」と「水玉」といえば、てんとう虫を思い浮かべるでしょう。人間の身体には水玉模様はありませんが、水玉模様の衣装を纏うと全身水玉に変身することができます。トンボやセミなどは「透明」な羽を持っています。美しい「メタリック」な色彩の昆虫もあります。衣装にも、透明な素材を使ったものや、メタリックな色彩のものがあります。「擬態」は、身を守るために風景に同化するという意味合いがありますが、人間も例えば人工芝の素材をつかった衣装を着ると、芝生の風景に同化＝「擬態」することができます。

本展では、神戸ファッション美術館所蔵作品の中から、「水玉」「透明」「メタリック」「擬態」というキーワードをもとに、「昆虫とファッション」に関連する衣装、靴、ファッション写真など約25点の作品を展示します。

人にとってファッションにはさまざまな意味や動機がありますが、変身したいという欲望もその一つです。美しい昆虫たちの魅力に人が近づき変身できるかもしれないと思わせるような作品をご覧ください。



ディナー・アンサンブル  
1998 S/S beauty:beast



ジャンス・ランパン  
1970年頃



イヴニング・ドレス マドレーヌ・ヴィオネ  
1933年頃 フランス



ペーパー・ドレス  
1967年頃 アメリカ

神戸ファッション美術館のコレクション衣装をバーチャル試着体験することができる「着せかえサイネージシステム」に「昆虫とファッション」展の衣装が7月13日(木)より新しく追加！



美術館内に設置された iPad の専用アプリを用いて自分の写真を撮影してサイネージに表示し、あらかじめ保存されているお好みの衣装画像への着せかえを楽しむことができます。

また、お気に入りの画像はオリジナルポストカードとして印刷し、有料でお持ち帰りいただけます。

さらに、着せかえ画像についているQRコードを読み込めば、デジタルデータとしても保存できます。

実施場所：神戸ファッション美術館 1階フリースペース

料金：無料(要入館料) ※ポストカード印刷は別途1枚100円

## ベーシック展示 特集テーマ

# 昆虫とファッション

2017年7月13日[木]～10月9日[月・祝]

開館時間：10:00～18:00(入館は17:30まで)

休館日：月曜日、6月27日[火]～7月12日[水]、7月18日[火]、9月19日[火](7月17日[月・祝]、9月18日[月・祝]、10月9日[月・祝]は開館)

入館料：一般：500円、小中高65歳以上：250円

※「神戸ゆかりの美術館」、「小磯記念美術館」へは当日入館券の半券提示により割引料金で入館できます。  
※上記料金で特別展示とベーシック展示の両方をご覧頂けます。

### お問い合わせ（広報担当）

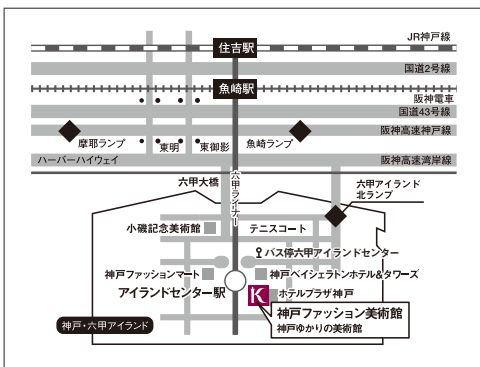
TEL：078-858-0050

FAX：078-858-0058

Eメール：press@fashionmuseum.or.jp

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1

<http://www.fashionmuseum.or.jp>



[電車ご利用の場合]

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

[お車ご利用の場合]

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分

阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分

三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※駐車場は、美術館隣接のタイムズ神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください。

駐車場利用料金：60分300円

※1日最大500円(平成29年6月現在)